

科目名	社会的養護		担当教員	水鳥川 洋子		
			担当形態	単独		
テキスト	「新保育ライブラリ社会的養護・新版」北大路書房	単位数 授業形態	2単位	講義	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの社会的養護をめぐる現状（特に虐待問題）を知り、保育所、学校、施設の新たな役割を理解し説明できる。 ・社会的養護の制度・実施体系及び歴史を学び、基礎的な知識を身につけ説明できる。 ・児童福祉施設の現状と課題を理解し、これからの児童養護のあり方について自ら考えることができる。 <p>■授業の概要</p> <p>社会的養護の理念は「子どもの最善の利益のために、社会全体で子どもを育む」ことであるが、そのことの意味、そして、そこでの保育士の役割を実感的に理解するために、現代の子育てをめぐる社会状況や児童福祉施設の現状を学び、今後の社会的養護及び保育士のあり方を考えていく。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 社会的養護とは何か・・・社会的養護の理念と体系</p> <p>第2回 社会的養護の現状と課題① 児童虐待の現状と地域福祉</p> <p>第3回 社会的養護の現状と課題② 子育てをめぐる社会状況と児童家庭福祉</p> <p>第4回 社会的養護の歴史① 古代から明治期まで</p> <p>第5回 社会的養護の歴史② 明治期から現代まで</p> <p>第6回 社会的養護のしくみと施設養護の実際① 児童相談所の役割</p> <p>第7回 社会的養護のしくみと施設養護の実際② 養育環境に問題がある児童の施設養護①（乳児院）</p> <p>第8回 社会的養護のしくみと施設養護の実際③ 養育環境に問題がある児童の施設養護②（児童養護施設 母子生活支援施設）</p> <p>第9回 社会的養護のしくみと施設養護の実際④ 情緒・行動面に問題がある児童の施設養護（児童自立支援施設、情緒障害児短期治療施設）</p> <p>第10回 社会的養護のしくみと施設養護の実際⑤ 障害のある児童の施設養護（福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設）</p> <p>第11回 社会的養護のしくみと施設養護の実際⑥ 家庭養育を支援する施設（児童発達支援センター、児童家庭支援センター）</p> <p>第12回 家庭的養護（里親等）と施設養護</p> <p>第13回 子どもの権利擁護と自立支援</p> <p>第14回 被措置児等虐待の防止と倫理の確立</p> <p>第15回 試験及び社会的養護のまとめ</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待等の社会問題や子育てに関連する報道に関心を持ち、理解しておくこと。 ・次回の授業内容について、テキストの該当箇所を読んでおくこと。 ・毎回の授業のプリントを見直し、自分なりに説明できるようにすること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み（毎回の感想文等） — 10% ・期末テスト — 90% 						
参考文献	授業中に適宜紹介する。	特記事項	【課題等のフィードバック方法】 試験後模範解答を提示し、解説する。 毎回の感想や質問に適宜コメントし、必要に応じ、次回の講義時に解説する。			
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格必修	幼				
		保	保育の本質・目的に関する科目			